

もう一息

武者小路 実篤

もう一息
 もう一息 という処でくたばっては
 何事も ものにはならない
 もう一息
 それにうちかって もう一息
 それにも打ち克って
 もう一息
 もう一息
 もうだめだ それをもう一息
 勝利は大変だ
 だが もう一息

□二学期も残り一ヶ月と少し、12月になれば三者面談、そして1月中旬には入試のスタートをきって、私立高校の専願入試が始まります。自分の進路を決める最初の入試まで70日たらず・・・本当に目の前に迫ってきました。昨日の進路説明会を聞いて、意識も高まったのではないですか。また三者面談を前に、自分の進路で悩んでいる友達もいると思います。本気になっている人にとっては、きつときつい時だといいます。でも、本気！まだその姿が見れない人もいるのが心配でたまりません。

やる気スイッチを探している時ではありません。早くスイッチをONにしてください。とにかく今はやるしかない、考えている時間はない。自分の目標に向かってただ進むだけだと思います。きつい坂も、もう一息、あきらめるな、立ち止まるな、まだまだ力を出しきってない。「Never give up！」これからが本当の勝負です！

学力は刻々と変化する！

～変化はあなたの本気もたらす！～

二学期も後半戦、3年生の先生達も期末考査や三者面談の準備（願書を取り寄せたり、成績の確認をしたり、必要な書類の準備等）さらには成績の締め切りにおわれる、忙しい毎日を過ごすこととなります。もちろん、担任の先生は通知票をつけるという大変な仕事がさらに待っています。確かに学校の成績だけで人生のすべてが決まるわけでもなく、「相対性理論」を唱えた有名なアインシュタインと発明王エジソンは、小学生の頃は落ちこぼれで、好きな教科しか勉強をしないという生徒だったそうです。もしかすると、今回ノーベル科学賞を受賞した吉野彰先生も似たようなところがあったのかもしれないと、勝手に思っています。3年生は三者面談で通知票を渡すこととなりますが、その成績であなたの将来のすべてが決まるわけではありません。「通知票」は今のあなたの成績を評価しただけに過ぎません。中学生生活はまだまだ長い、人生はもっと長い。だから、もし今は成績が振るわなくても、努力によってどのようにも伸ばすことができます。学力は刻々と変化するものだからです。

でも、それで安心ばかりはしてられません。アインシュタインもエジソンも興味あるものには熱心に取り組みました。あなたもこれから熱心に取り組むべきことがあります。それは受験勉強です。もし、興味が低くてもしなければいけません。遊ぶ時間も忘れ、ひたすら取り組み、入試に向けて飛躍的に成長をした姿を見せてほしいと思っています。

□到達度テストが終わる！

10月そして今回のテスト。この2回の成績を基に三者面談を行います。もちろん最後の進路希望調査もとります。いよいよ進路決定の時期がきました。もう一度、家庭でも時間をかけて進路について、じっくりと話してください。よろしくお願ひします。